

令和元年度事業報告書

[1] 学術講演会・研究会および講習会等の開催事業（公益目的事業1）

1. 学術講演会の開催

- ・第115回日本食品衛生学会学術講演会を下記のとおり行った。

開催日 令和元年10月3日、4日

場 所 タワーホール船堀（東京都江戸川区）

一般発表 口頭発表 34題

ポスター発表 85題

受賞者講演 2題

特別講演 1題

平成時代の食品衛生史と今後の展望

一色賢司（（一財）日本食品分析センター）

教育講演 4題

I 「食品用器具及び容器包装に関する食品健康影響評価指針」について

磯崎正季子（内閣府食品安全委員会事務局）

II 健康食品の問題点を振り返る～これからの健康食品のあり方とは～

千葉 剛（（国研）医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所）

III ネット情報時代の到来とエビデンス～カビ毒と流産の謎に迫る～

鈴木信孝（金沢大学大学院）

IV ジビエブームを微生物学的見地から考える

森田幸雄（東京家政大学）

論文作成に関するセミナー 2題

参加者数 約590名

2. 特別シンポジウムの開催

- 2-1 第22回特別シンポジウムを下記のとおり行った。

開催日 令和2年2月13日（木）

場 所 牛込笹塚区民ホール

テーマ：食品衛生の新時代 ～国際化に向けて

1. 改正食品衛生法に基づく HACCP に沿った衛生管理の施行に向けて

福島和子（厚生労働省）

2. 器具・容器包装におけるポジティブリスト制度の最新情報

六鹿元雄（国立医薬品食品衛生研究所）

3. ゲノム編集食品とその安全性確保

近藤一成（国立医薬品食品衛生研究所）

4. ISO/IEC17025:2017 のコンセプトを考える

森 曜子（公益社団法人 日本食品衛生協会）

参加者数 92名

2-2ブロックイベント

・中国・四国ブロック（公開セミナー）

共同主催 厚生労働省、公益社団法人日本食品衛生学会

後援 広島県

開催日 令和元年11月20日

場所 広島県健康福祉センター8F研修室

講演内容 食品に関するリスクコミュニケーション「知ろう～残留農薬～」

1. 残留農薬について知ろう

穂山 浩（国立医薬品食品衛生研究所）

2. 農薬の登録と基準について知ろう

小林秀誉（農林水産省）

3. 食品中の微生物の安全性と基準について知ろう

中野宏幸（広島大学大学院）

参加者数 47名

・北海道・東北ブロック（セミナー）

主催 日本食品衛生学会

後援 宮城県、日本食品化学学会、日本マイコトキシン学会

協賛 オフフレーバー研究会、企業協賛：9社

開催日 令和元年11月29日

場所 宮城野区中央市民センター

講演内容 「食品分析における精度管理および異臭分析」

1. 認証標準物質と精度管理

海老原卓也（Restek 日本支社）

2. LC-MS/MS における精度管理

会田祐司（株式会社エービー・サイエックス）

3. 分析の品質管理 ～機器分析における内部精度管理の実際～

中村 歩（一般財団法人 日本食品分析センター）

4. 日本生協連における異臭検査と対応事例について

高谷智之（日本生活協同組合連合会）

参加者数 50名（講師、企業参加者含む）

参加費 無料

・北海道・東北ブロック（公開セミナー）

共同主催 厚生労働省、公益社団法人日本食品衛生学会

後援 秋田県、秋田市

開催日 令和2年2月5日

場 所 秋田拠点センター アルヴェ 2階 多目的ホール

講演内容 食品に関するリスクコミュニケーション「知ろう～残留農薬～」

1. 残留農薬についてともに学ぼう

穂山 浩 (国立医薬品食品衛生研究所)

2. 農薬の登録と基準について知ろう

小林秀誉 (農林水産省)

3. 食品中の基準と安全性について知ろう

三浦友聡 (厚生労働省)

4. 食品衛生に係る微生物リスク

寺嶋 淳 (岩手大学)

参加者数 65名 (講師、企業参加者含む)

参加費 無料

・近畿ブロック (近畿地区勉強会) (延期)

開催日 令和2年2月28日

場 所 (地独)大阪健康安全基盤研究所森ノ宮センター

・北海道・東北ブロック (セミナー) (中止)

後援: 岩手県、日本食品微生物学会

開催日 令和2年3月3日

場 所 岩手県民情報交流センター

・東海・北陸ブロック (公開講演会) (延期)

開催日 令和2年3月10日

場 所 岐阜大学サテライトキャンパス

3. 公開講演会

・平成元年度公開シンポジウムを行った。

開催日 令和元年5月28日

場 所 中央区立日本橋公会堂 (東京都中央区)

テーマ 食品安全へのアプローチ～リスクコミュニケーションとサンプリング

1. 食品安全とリスク・コミュニケーション

吉川 肇子 (慶應義塾大学)

2. 食品の微生物検査におけるサンプリングプランと信頼性確保

五十君 静信 (東京農業大学)

参加者 100名

4. 関連学 (協) 会との連携および協力

・主催 日本食品衛生学会・日本食品微生物学会・日本食品化学学会

共催 日本食品衛生協会、食品化学新聞社

協賛 日本食品添加物協会、日本食品科学工学会、日本防菌防黴学会、日本調理科学会

「ifia JAPAN2019 食の安全・科学フォーラム 第18回セミナー&国際シンポジウム」

を下記のとおり行った。

開催日 令和元年5月22日

場 所 東京ビッグサイト

内 容 食品安全規格の国際整合性と野菜の整合性管理

第一部 食品の安全管理の国際動向

第二部 野菜の衛生管理

参加者 130名

・関連学会等への共催・協賛・後援

当学会は、関連学会等の団体に下記のとおり共催・協賛・後援を行った。

共催 なし

協賛 第28回日本包装学会年次大会(令和元.7.11-12)、第83回熱測定講習会(令和元.8.20-21)、フォーラム2019:衛生薬学・環境トキシコロジー(令和元.8.31-9.1)、第26回日本免疫毒性学会学術年会(令和元.9.9-10)、標準化と品質管理全国大会2019(令和元.10.9)、第55回熱測定討論会(令和元.10.24-26)、第17回食品安全フォーラム(令和元.11.29)、新アミノ酸分析研究会第9回学術講演会(令和元.12.16)、熱測定スプリングスクール2020(第84回熱測定講習会)(令和2.3.12-3.13)

後援 日仏セミナー「これからの微生物学」(令和元.11.13)

〔2〕学会誌等の発行(公益目的事業2)

・学会誌等を下記のとおり発行した。

食品衛生学雑誌(6冊)	第60巻2号~6号	発行部数	2,050部
	第61巻1号	発行部数	2,100部

食品・食品添加物等規格基準(抄)	発行部数	800部
第115回学術講演会要旨集	発行部数	1,000部

〔3〕研究業績に対する表彰事業(公益目的事業3)

・令和元年度日本食品衛生学会賞等授賞式を第115回学術講演会において下記のとおり行った。

「学会賞受賞者」 該当者なし

「学術貢献賞受賞者」

根本 了（国立医薬品食品衛生研究所）「食品中の有害化学物質および残留農薬の分析法開発とその応用に関する研究」

「奨励賞受賞者」

中島 崇行（東京都健康安全研究センター）「畜水産食品およびはちみつ中の動物用医薬品の高感度分析法の開発」

- ・食品衛生学雑誌第 59 巻論文賞授賞式を第 115 回学術講演会において下記のとおり行った。
「定量 NMR に基づく相対モル感度を利用した加工食品中のヘスペリジンおよびモノグルコシルヘスペリジンの定量 <報文>」第 59 巻第 1 号 p. 1~10 西崎雄三¹ 佐藤(増本)直子¹ 中西章仁² 橋爪雄志² タンジャ マハマドゥ² 山崎太一³ 黒江美穂³ 沼田雅彦³ 井原俊英³ 杉本直樹¹ 佐藤恭子¹ ¹国立医薬品食品衛生研究所 ²東洋精糖株式会社 ³産業技術総合研究所 計量標準総合センター

「カンパチの生食に伴う有症苦情事例残品中の *Unicapsula seriolae* 寄生量の定量的解析の検討 <報文>」第 59 巻第 1 号 p. 24~29 大西貴弘¹ 小原徹也² 新井沙倉¹ 吉成知也¹ 小西良子² ¹国立医薬品食品衛生研究所 ²麻布大学

「健康食品」の安全性・有効性情報の収載データ分析から示される健康食品と医薬品の併用における注目すべき有害事象 <報文>」第 59 巻第 2 号 p. 80~88 小島彩子¹ 佐藤陽子¹ 千葉 剛¹ 梅垣敬三^{1,2} ¹ 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 ² 昭和女子大学 食安全マネジメント学科

〔4〕若手研究者育成事業（公益目的事業 4）

- ・令和元年度厚生労働科学研究（食品の安全確保推進研究事業）の補助事業者として若手研究者（リサーチレジデント）1 名を継続採用した。

〔5〕その他

- ・会員の限定事業について今年度は事業について検討した。事業は、来年度より開始する。
 1. 会員限定「学術小集会：FHS コミュニティ」
 2. 会員限定のメルマガを配信する。
 3. 論文作成に関する相談会を開催する。

〔6〕総会・理事会の開催

- ・令和元年度総会を下記のとおり行った。

開催日 令和元年 5 月 28 日

場 所 日本橋公会堂（東京都中央区）

議 案 平成 30 年度事業報告および同決算報告
定款の変更

役員報酬等並びに費用に関する規定の変更
令和元～2年度役員選出

- ・令和元年度理事会を下記のとおり行った。

第1回理事会

開催日 令和元年4月19日
場 所 建築家会館 会議室
報告事項 業務執行状況
議 案 入会者の承認
退会扱い者の承認
平成30年度事業報告案及び決算報告案、監査報告
令和元年度収支予算書修正承認
定款変更について
令和元～2年度役員候補者について
会員の相互扶助事業について
令和元年度通常招集通知の承認
厚生労働省食品の安全確保推進研究推進事業に係る取扱規程
学術講演会会計処理規則の変更
メルマガ編集委員会の設置および細則の変更
FHSセミナーに関する申し合わせ
内閣府への事業報告等に係る提出書類

第2回理事会

開催日 令和元年5月28日
場 所 中央区立日本橋公会堂
議 案 会長（代表理事）の選出
副会長の選出
令和元～2年度学会活性化委員会委員の選出
令和元～2年度編集委員会委員の選出
令和元～2年度情報委員会委員の選出
令和2年度学会賞等選考委員会委員の選出

第3回（書面）理事会

開催日 令和元年6月24日
場 所 日本食品衛生学会 事務局
議 案 入会者の承認
令和元～2年度常任理事の選出
令和元～2年度組織・運営委員会委員の選出
令和3～4年度役員等選考委員会委員の選出

令和元～2年度常任理事の選出

第4回（書面）理事会

開催日 令和元年8月20日
場 所 日本食品衛生学会 事務局
議 案 入会者の承認
厚生労働省リスクコミュニケーションの実施

第5回理事会

開催日 令和元年11月13日
場 所 建築家会館 会議室
報告事項 業務執行理事の活動報告
議 案 入会者の承認
創立60周年記念事業について
第118回学術講演会開催ブロックについて

第6回（書面）理事会

開催日 令和2年3月10日
場 所 日本食品衛生学会 事務局
報告事項 業務執行理事の活動報告
議 案 入会者の承認
令和2年度学会賞等受賞者
第60巻食品衛生学雑誌論文賞
名誉会員、特別会員の推薦
令和2年度事業計画、予算書
謝金規程の改訂
情報委員会委員の交代

事業報告の附属明細書

令和元年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規則する附属明細書「事業報告に内容を補足する重要な事項」は存在しない。